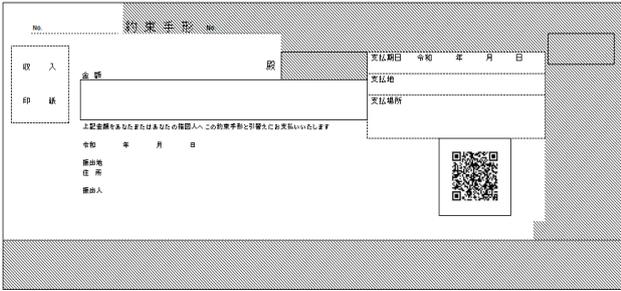
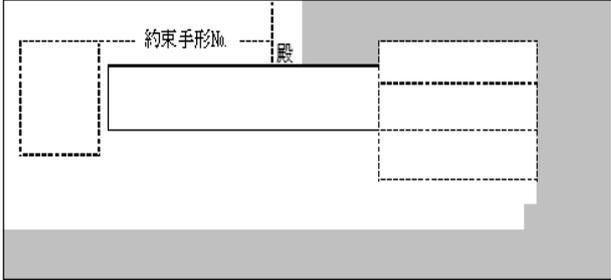
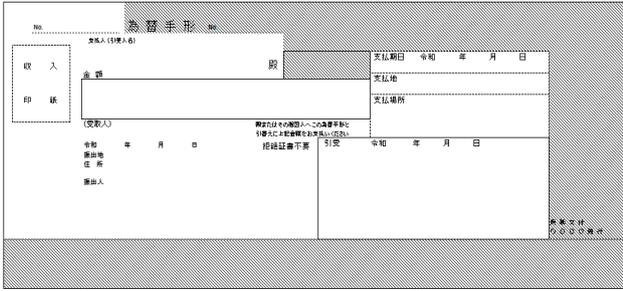
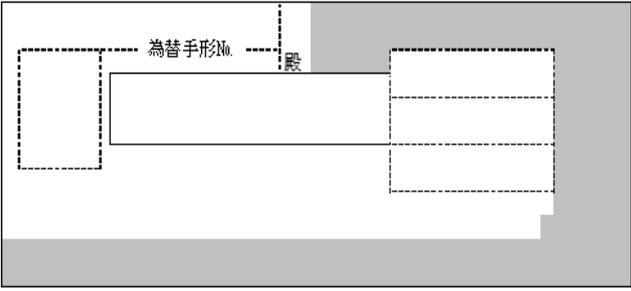


○当座勘定規定（一般用） 新旧対照表（2022年7月19日改定）

新	旧
<p>当座勘定規定（一般用） 第7条（手形、小切手の支払）</p> <p>(1) 略</p> <p><u>(2)前項の支払にあたっては、手形または小切手の振出しの事実の有無等を確認すること(その旨について書面の交付を求めることを含みます)があります。</u></p> <p>(3) 略</p>	<p>当座勘定規定（一般用） 第7条（手形、小切手の支払）</p> <p>(1) 略</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>(2) 略</p>
<p>第8条（手形、小切手用紙）</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p><u>(4)当座勘定から支払をした手形または小切手のうちに、本人が振出したものではないものや改ざんが疑われるものがあつた場合には、直ちに当金庫宛に連絡して下さい。</u></p> <p>(5) 略</p> <p><u>(6)当座勘定から支払をした手形または小切手の用紙はその支払日から3か月を経過した場合は返却を求めることができないものとします。</u></p> <p><u>(7)前項の期間を経過した場合において、本人から請求があつたときは、当金庫所定の手続きによって当該手形または小切手の写しを交付します。ただし、当金庫が定める写しの保管期限を経過した場合は、その限りではありません。</u></p>	<p>第8条（手形、小切手用紙）</p> <p>(1)～(3) 略</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>(4) 略</p> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>(新設)</u></p>
<p>第16条（印鑑照合等）</p> <p>(1)手形、小切手または諸届け書類に使用された印影または署名<u>(電磁的記録により当金庫に画像として送信されるものを含みます)</u>を、届出の印鑑(または署名鑑)と相当の注意をもって照合し、相違ないものと認めて取扱いましたうえは、その手形、小切手、諸届け書類につき、偽造、変造その他の事故があつても、そのために生じた損害については、当金庫は責任を負いません。</p> <p>(2)手形、小切手として使用された用紙<u>(電磁的記録により当金庫に画像として送信されるものを含みます)</u>を、相当の注意をもって第8条の交付用紙であると認めて取扱いしたうえは、その用紙につき模造、変造、流用があつても、そのために生じた損害については、前項と同様とします。</p> <p>(3) 略</p>	<p>第16条（印鑑照合等）</p> <p>(1)手形、小切手または諸届け書類に使用された印影または署名<u>(追記)</u>を、届出の印鑑(または署名鑑)と相当の注意をもって照合し、相違ないものと認めて取扱いしたうえは、その手形、小切手、諸届け書類につき、偽造、変造その他の事故があつても、そのために生じた損害については、当金庫は責任を負いません。</p> <p>(2)手形、小切手として使用された用紙<u>(追記)</u>を、相当の注意をもって第8条の交付用紙であると認めて取扱いしたうえは、その用紙につき模造、変造、流用があつても、そのために生じた損害については、前項と同様とします。</p> <p>(3) 略</p>
<p>約束手形用法</p> <p>4. (1) 略</p> <p>(2)金額をアラビア数字(算用数字、1、2、3、・・・)で記入するときは、チェクライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終わりには<u>「※」、「★」などの終止符号を印字するほか、3桁ごとに「,」を印字して下さい。</u>なお、文字による複記はしないで下さい。</p> <p>(3)金額を文字で記入するときは、文字の間をつめ、<u>下表の文字一覧のとおり改ざんしにくい文字を使用し、金額の頭には「金」を、その終わりには「円」を記入してください。また、崩し字は使用せず、楷書で丁寧に記入して下さい。</u></p> <p><u>(4)金額欄には、第2項または第3項に掲げる事項以外の記入は一切行わないで下さい。特になつ印や金額の複記が金額欄に重なることがないようにして下さい。</u></p>	<p>約束手形用法</p> <p>4. (1) 略</p> <p>(2)金額をアラビア数字(算用数字、1、2、3、・・・)で記入するときは、チェクライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終わりには<u>※、★などの終止符号(追記)を印字して下さい。</u>なお、文字による複記はしないで下さい。</p> <p>(3)金額を文字で記入するときは、文字の間をつめ、<u>(追記)改ざんしにくい文字を使用し、金額の頭には「金」を、その終わりには「円」を記入してください。(追記)</u></p> <p><u>(新設)</u></p>

新	旧																												
<p>5. 金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい手形用紙を使用して下さい。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正箇所にお届け印をなつ印して下さい。<u>ただし、訂正の記載やなつ印が、金額欄、銀行名、QRコードに重なることがないようにして下さい。</u></p>	<p>5. 金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい手形用紙を使用して下さい。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正箇所にお届け印をなつ印して下さい。<u>(追記)</u></p>																												
<p>6. 手形用紙の右上辺、右辺ならびに下辺(クリアーバンド)などの余白部分(下図斜線部分)は使用しないで下さい。<u>また、記名なつ印や金額の複記その他の記載がQRコード欄に重なることがないようにして下さい。</u></p>	<p>6. 手形用紙の右上辺、右辺ならびに下辺(クリアーバンド)などの余白部分(下図斜線部分)は使用しないで下さい。<u>(追記)</u></p>																												
<p>●金額を文字で記入する場合に使用する文字一覧</p> <table border="1" data-bbox="167 678 804 741"> <tr> <td></td> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>100</td><td>1,000</td><td>10,000</td> </tr> <tr> <td>漢数字</td> <td>壹</td><td>貳</td><td>参</td><td>肆</td><td>伍</td><td>陸</td><td>柒</td><td>捌</td><td>玖</td><td>拾</td><td>百</td><td>千</td><td>万</td> </tr> </table> <p>(その他)金、円(円の具体字)、億    ※お取扱い上の誤り防止等のため、上表以外の具体字、崩し字のご使用はお控え下さい。</p> <p>●約束手形用紙</p> 		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	100	1,000	10,000	漢数字	壹	貳	参	肆	伍	陸	柒	捌	玖	拾	百	千	万	<p>(追加)</p> 
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	100	1,000	10,000																
漢数字	壹	貳	参	肆	伍	陸	柒	捌	玖	拾	百	千	万																
<p style="text-align: center;"><b>為替手形用法</b></p> <p>5. (1) 略</p> <p>(2)金額をアラビア数字(算用数字、1、2、3、・・・)で記入するときは、チェックライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終わりには「※」、「★」などの終止符号を印字するほか、<u>3桁ごとに「,」を印字して下さい。</u>なお、文字による複記はしないで下さい。</p> <p>(3)金額を文字で記入するときは、文字の間をつめ、<u>下表の文字一覧のとおり</u>改ざんしにくい文字を使用し、金額の頭には「金」を、その終わりには「円」を記入してください。<u>また、崩し字は使用せず、楷書で丁寧に記入して下さい。</u></p> <p>(4)<u>金額欄には、第2項または第3項に掲げる事項以外の記入は一切行わないで下さい。特になつ印や金額の複記が金額欄に重なることがないようにして下さい。</u></p>	<p style="text-align: center;"><b>為替手形用法</b></p> <p>5. (1) 略</p> <p>(2)金額をアラビア数字(算用数字、1、2、3、・・・)で記入するときは、チェックライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終わりには※、★などの終止符号(追記)を印字して下さい。なお、文字による複記はしないで下さい。</p> <p>(3)金額を文字で記入するときは、文字の間をつめ、(追記)改ざんしにくい文字を使用し、金額の頭には「金」を、その終わりには「円」を記入してください。(追記)</p> <p>(新設)</p>																												
<p>6. 金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい手形用紙を使用して下さい。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正箇所にお届け印をなつ印して下さい。<u>ただし、訂正の記載やなつ印が、金額欄、銀行名に重なることがないようにして下さい。</u></p>	<p>6. 金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい手形用紙を使用して下さい。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正箇所にお届け印をなつ印して下さい。(追記)</p>																												
<p>8. 手形用紙の右上辺、右辺ならびに下辺(クリアーバンド)などの余白部分(下図斜線部分)は使用しないで下さい。</p>	<p>8. 手形用紙の右上辺、右辺ならびに下辺(クリアーバンド)などの余白部分(次項図斜線部分)は使用しないで下さい。</p>																												

新	旧																												
<p>●金額を文字で記入する場合に使用する文字一覧</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>100</td> <td>1,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>漢数字</td> <td>一</td> <td>二</td> <td>三</td> <td>四</td> <td>五</td> <td>六</td> <td>七</td> <td>八</td> <td>九</td> <td>十</td> <td>百</td> <td>千</td> <td>万</td> </tr> </table> <p>(その他)金、円、圓(円の具体字)、億  ※お取扱い上の誤り防止等のため、上表以外の具体字、崩し字のご使用はお控え下さい。</p> <p>●為替手形用紙</p> 		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	100	1,000	10,000	漢数字	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	百	千	万	<p>(追加)</p> 
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	100	1,000	10,000																
漢数字	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	百	千	万																
<p><b>小切手用法</b></p> <p>4. (1) 略</p> <p>(2)金額をアラビア数字(算用数字、1、2、3、・・・)で記入するときは、チェックライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終わりには「※」、「★」などの終止符号を印字するほか、3桁ごとに「,」を印字して下さい。なお、文字による複記はしないで下さい。</p> <p>(3)金額を文字で記入するときは、文字の間をつめ、<u>下表の文字一覧のとおり</u>改ざんしにくい文字を使用し、金額の頭には「金」を、その終わりには「円」を記入してください。<u>また、崩し字は使用せず、楷書で丁寧に記入して下さい。</u></p> <p><u>(4)金額欄には、第2項または第3項に掲げる事項以外の記入は一切行わないで下さい。特になつ印や金額の複記が金額欄に重なることがないようにして下さい。</u></p>	<p><b>小切手用法</b></p> <p>4. (1) 略</p> <p>(2)金額をアラビア数字(算用数字、1、2、3、・・・)で記入するときは、チェックライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終わりには※、★などの終止符号(追記)を印字して下さい。なお、文字による複記はしないで下さい。</p> <p>(3)金額を文字で記入するときは、文字の間をつめ、(追記)改ざんしにくい文字を使用し、金額の頭には「金」を、その終わりには「円」を記入してください。(追記)</p> <p>(新設)</p>																												
<p>5. 金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい小切手用紙を使用して下さい。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正箇所にお届け印をなつ印して下さい。<u>ただし、訂正の記載やなつ印が、金額欄、銀行名、QRコードに重なることがないようにして下さい。</u></p>	<p>5. 金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい小切手用紙を使用して下さい。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正箇所にお届け印をなつ印して下さい。(追記)</p>																												
<p>6. 小切手用紙の下辺余白部分(クリアーバンド:<u>下図斜線部分</u>)は使用しないで下さい。また、<u>記名なつ印や金額の複記がQRコード欄に重なることがないようにして下さい。</u></p>	<p>6. 小切手用紙の下辺余白部分(クリアーバンド(追記))は使用しないで下さい。(追記)</p>																												
<p>●金額を文字で記入する場合に使用する文字一覧</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>100</td> <td>1,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>漢数字</td> <td>一</td> <td>二</td> <td>三</td> <td>四</td> <td>五</td> <td>六</td> <td>七</td> <td>八</td> <td>九</td> <td>十</td> <td>百</td> <td>千</td> <td>万</td> </tr> </table> <p>(その他)金、円、圓(円の具体字)、億  ※お取扱い上の誤り防止等のため、上表以外の具体字、崩し字のご使用はお控え下さい。</p> <p>●小切手用紙</p> 		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	100	1,000	10,000	漢数字	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	百	千	万	<p>(追加)</p>
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	100	1,000	10,000																
漢数字	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	百	千	万																